

みどりの杜俳句会



木香薔薇かすかに香り虫飛び来 梅沢喜久江

坂道の斜面に続く躑躅かな 西 ツル

藤房へ夕日の差して輝けり 梅澤 時江

裏山に水木の花の盛り上がる 鈴木 啓子

鶯の泣きながら枝渡行く 田村 好子

躑躅咲く道に歩けば足軽し 松岡 愛子

薫風や揺らし枝葉の眩しかり 吉田 愛子

筋太く空へ伸び行く今年竹 有賀袈裟江

谷風に桜散り来る杜の庭 柴崎 カヨ

黄の牡丹昼の日の下俯ぶけり 初雁 功子

新しき柱にそよぐ鯉のぼり 小宮 勉

地に近く開きて牡丹崩れざる 山田 美子



人権シリーズ

【スポーツと人権について】

(426)

みなさんは「オリンピック憲章」を知っていますか？
これは、国際オリンピック委員会「IOC」が定めた
オリンピックの根本原則などのことで、その中では「権
利や自由は人種、肌の色、性別などの理由によるいか
なる種目の差別も受けない」など、人権に関すること
が多く書かれています。

私は、オリンピックを観る際に「日本選手を応援す
る」といった視点でしか観ていませんでした。もちろ
ん、人権の視点で深く考えることもありませんでした。
しかし、ここ近年のオリンピックでは、アスリートの
人権問題に対する発言が多くなり、例えば、サッカー
選手が試合前に右膝をつくポーズをとり話題にもなり
ました。これは人種差別への抗議活動に共感を示す
ポーズだそうです。また、初めて性別適合手術を受け
た重量挙げ選手が、トランスジェンダー選手として女
子種目に出場しました。こうした時代の変化や、アス
リート達からの発信は、普段人権について疎い私でも、
人種差別や女性差別に関して人権問題を身近に感じる
ことができた出来事でした。

このようなアスリート達の発信はすばらしいと思う
一方、私には何が出来るだろうかと考えたとき、まだ
具体的にはこうする、というのは出てきません。しか
し、興味・関心を持ち続けること、そして自分なりに
できる人権は何だろうと日頃から考え、今後行動して
いきたいと思っています。

東秩父村スポーツ推進委員 関根 敏明

アートの世界

珍しい蝶ですね。お名前は？
「キアゲハです。」
どこから来たの。
「遠い国からやって来ました。」
疲れたでしょう。ゆっくり休んでね。
来年もまたお会いしたいです。
「.....」

3年ほど過ぎ去ったが蝶に出会うこ
とはなかった。



「庭の片隅で」
撮影者 写友会
栗島 祥次さん（御堂）